

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

あのね保育園では昨年に引き続き今年も、園児たちがそうじや吉備路マラソンのランナーを応援します。

マラソンの日は保育園がお休みの日曜日。そこで、自分の分身に応援をと、4、5歳児の園児たちが、自分の姿を等身大でダンボールに描いた人形を、園庭からコースに向かつて立てます。人形の手には広報紙のふろくの小旗を持たせての応援です。

人形は2月中旬に作る予定です。「がんばって」の気持ちを込めて作ろう



昨年の応援風景。人形も旗を持って応援

ね」と園児たちと話をし、作る日を楽しみにしています。

保育園がある場所はフルマラソンやハーフマラソンのコース終盤です。昨年は当日、園児や保護者約10人が応援に参加し、人形といっしょに声援を送りました。人形や園児たちを見て、「もうひとがんばりしよう」と思ったランナーもいたと聞き、うれしく思いました。

今年も気持ちを込めてすてきな人形を作り、応援したいと思っています。

(あのね保育園園長 良田隆子さん・三輪)

福山への元旦登山で、今年も多くの人といっしょに新年最初の日の出を拝み、輝かしい新年を迎えることができました。

平成5年に始め、毎年続けています。参加者には登山記念の絵馬を配りますが、これも最初の年から続く恒例行事です。



福山元旦登山の記念の絵馬づくり

今回は、約800枚を昨年12月に用意しました。絵馬は、板の成形やデザインなどすべて手作りで。えとの絵や年、「元旦福山登山記念」や「山水有清音」の文字を刷っています。絵馬を楽しみに登ってくる人もいます。スタッフも、参加者を思い毎年ボランティアでがんばってくれています。うれしいことです。

暗い話題が多かった昨年ですが、明るい話題の多い年になってほしいと日の出を見ながら祈りました。

(清音地域づくり会議会長 吉富昭夫さん・清音上中島)

平成17年から約5年をかけて整備してきた清音駅東地区の整備が完了。ロータリーやエレベーターなどが2月1日(月)の午後から利用できます。

清音駅東側の約1.1haの土地に整備していた駅前ロータリーや駐輪場、進入路などが完成。2月1日(月)には利用開始のセレモニーが行われ、同日の午後から利用ができます。

清音駅の東西を結ぶ幅2.2mの通路もこの日に全通。エレベーターも、暫定的に使用していた2基を含む3基すべてが利用可能になります。

駅前ロータリーは清音駅で乗降する人を駅東側で送迎するときに便利です。

駐輪場は128台の駐輪が可能です。月極めの利用申込は、2月1日(月)から開始し、清音駅駐車場組合(☎93-1710、安延さん)まで。

交流広場は、縦約93m横約44mの広場。グラウンドゴルフやペタンク、ゲートボールなどで使うことができます。植栽などの工事が3月末まで行われ、利

用は4月からです。利用申込は都市計画課まで。

この事業は、旧清音村が計画し、新総社市が誕生した平成17年3月に始まり、約5年の歳月と、事業費約10億円を投じて整備しました。

問い合わせ 都市計画課都市計画係 (☎92-8302)



清音駅の東西を結ぶ通路の東側階段。写真左奥がエレベーター

エレベーター・通路・駅前ロータリー
2月1日(月)午後から利用開始
清音駅東地区の整備



工事中の清音駅東側のロータリー(昨年12月撮影)。写真左奥の建物には、駅の東西を自由に行き来できる通路とエレベーターがある。エレベーターは3基あり、通路の東西と、岡山方面行きホーム(井原線ホームへの連絡)に整備された。ロータリーや交流広場などの植栽は3月末までに行われる



清音駅東側の地図。駅の東西を結ぶ自由通路は図の左下に見える。自由通路中央のエレベーターでホームに降りると、JRの券売機や自動改札と井原線の改札がある。ロータリーは時計回りの一方通行。駐輪場は2月1日から4年間、指定管理者に指定された清音駅駐車場組合が運営

↓点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。

1 生涯学び
明るい家庭をきざきましょう。

1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

◎市の花/れんげ
◎市の木/もみじ
◎市の鳥/タンチョウ